

2016年11月8日

玄関ドア電気錠一体型ハンドル「スマートコントロールキー」が 平成28年度 中部地方発明表彰にて「富山県知事賞」を受賞

YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、玄関ドア電気錠一体型ハンドル「スマートコントロールキー」の意匠が、“平成28年度 中部地方発明表彰”（主催：公益社団法人 発明協会）において、特別賞である『富山県知事賞』を受賞しましたのでお知らせします。

【受賞内容】

- 受賞部門 ： 富山県知事賞
- 応募意匠の名称 ： 電気錠一体型ハンドル（スマートコントロールキー）
- 意匠の名称 ： 建具用取手（意匠登録第1422355号）
- 発明者 ： 伊本 尚太 YKK AP株式会社 開発本部 デザインセンター デザイン開発室
河野 悟士 YKK AP株式会社 開発本部 デザインセンター デザイン開発室
- 特長 :

本意匠は、従来の玄関ドアでは露出していた鍵穴や電気錠ユニットをハンドルに内蔵した、業界初の電気錠一体型ハンドルです。電気錠ユニットの存在感を無くしながら誰にでも分かりやすい簡単操作と、これまでにないシンプルなデザインを実現しています。

2011年の発売以降、当社から出荷される新築住宅用の玄関ドアへの搭載率は50%を超え、現在ではリフォーム用、玄関引戸用、集合住宅ドア用にも設定を追加し展開しています。

本品は今回の受賞の他、2012年に「グッドデザイン賞」「キッズデザイン賞」を受賞しています。



スマート
コントロールキー

玄関ドアに搭載した
イメージ

【地方発明表彰について】

公益社団法人 発明協会が主催し、実施されている優れた発明、考案又は意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰するもので、全国を8地方（北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州）に分けて実施されています。

YKK APは、平成25年度 中部地方発明表彰「富山県知事賞」、平成26年度 関東地方発明表彰「発明奨励賞」、平成27年度 中部地方発明表彰「特許庁長官奨励賞」「実施功績賞」に続く、4年連続の受賞となりました。なお、今回初めて意匠権で応募し受賞しました。

【平成28年度地方発明表彰 表彰式について】

- 開催日時：2016年11月22日（火）（13:50～）
- 場所：プラザ洞津（三重県津市）

以上